

オニドコロ

【 *Dioscorea tokoro* 】

科名 ヤマノイモ科

属名 ヤマノイモ属

薬効・用途

根茎（萆薢 ヒカイ）を乾燥し煎じて、風邪、リュウマチ、腰やひざの痛みなどに用いる。苦味があり食用には適さない。根を砕いて川に流し、魚をしびれさせて漁をする魚毒としても利用された。



・花期：7～8月

備考

蔓性の夏緑性多年草。日本、朝鮮半島、中国に分布する。根茎に含まれる成分からステロイドホルモン剤が、安価に得られるようになった。和名の由来は、他の類似種より葉が大きいので鬼をあて、エビを海老と書くのに倣って根茎のヒゲ根を野の老人に見立て「野老」と書き、根に塊ができる事から「凝（とこり）」と称し、それが転訛してトコロになったとされる。雌雄異株。